

第31回 I B I Cスペシャルセミナー

『まいど！今治の皆さん儲かってまっか〜』

講師 株式会社アオキ 代表取締役 青木 豊彦 氏

【日 時】平成22年9月17日（金） 19：00～20：30

【主 催】今治地域地場産業振興センター

【参加費】無料

【開催地】じばさんセンター 1階 展示ホール

【参加者】129名

今回は、東大阪の中小企業による人工衛星に情熱を注ぎ、見事「まいど1号」の打ち上げに成功した(株)アオキ代表取締役青木豊彦氏をお招きし、モノづくりにかける情熱を笑いと涙でお話していただきました。

『儲ける』とは、ただ単にお金を儲けるのではなく、まず人と人とが信じあってこそ生まれる”心の儲け”のことで、心を儲けたらあとからお金がついてくる、と言う言葉を聴いて、多くの方が感動していました。青木社長の、モノづくりにもおいてですが、信じる道を信じる人と歩いてきただけ。そして、自分自身にも、会社にも社員にも仕事に誇りを持つことが、まちづくりから人づくりに繋がっていく！という情熱のこもったお話に、心が熱くなりました。

私たちも、「自分の住む町への誇り」「自分の会社や仕事に対して誇り」そして「自分自身への誇り」を胸張って言えるように頑張っていきましょう。講演後には、元気が貰えたと皆さん喜んでいらっしゃいました。



Profile／青木 豊彦（あおき・とよひこ）

- ・1945年大阪府生まれ。
- ・高校卒業後、父親が経営する青木鉄工所に入所。95年社名を株式会社アオキと変更し、二代目社長に就任。97年米ボーイング社の認定工場となる。小学生の時に目にしたロケット打ち上げのニュースや映画、大阪万博で見た「月の石」を通して出会った“航空宇宙”を我が町の活性化のテコとする。
- ・もともとチャレンジ精神が旺盛で、農業用機械の部品製造が主だった父の会社で新分野開拓に努め、ロボット部品や航空機部品への進出を果たした。
- ・また、「モノづくりににはプライドを持たなければならない」との思いは、97年同社を世界的航空機メーカーであるボーイング社の認定工場に押し上げた。フロンティア“航空宇宙”を不況にあえぐ東大阪の地場産業にしたいという夢を持ち、「若者がモノづくりに魅力を感じて集まってくる、元気な町になってほしい」と期待し、日々活動する。
- ・2002年7月 「東大阪宇宙関連開発研究会」（東大阪商工会議所）設立、会長就任。
- ・2002年12月 「東大阪宇宙開発協同組合」を設立、2005年2月まで理事長を務める。
- ・2005年4月 東大阪市モノづくり親善大使の拝命を受ける。
- ・2008年5月 有限責任事業組合「航空宇宙開発まいど（LLPまいど）」設立、会長に就任。
- ・2008年6月 ベストファーザーin関西・ものづくり部門受賞
- ・2009年1月 人工衛星「まいど1号」が打ち上げに成功

